

食べすぎ・飲みすぎによる下痢に

シグナル[®]下痢止め

SIGNAL[®] ANTI-DIARRHEAL

シグナル下痢止めは、腸の運動と、腸内の水分量を調節する作用をもつ塩酸ロペラミドの製剤で、

①活発になりすぎた腸の運動をしずめ、正常化します。

②腸での水分分泌を抑制するとともに、水分吸収をうながし、腸内の水分量のバランスを整えます。

シグナル下痢止めは、これら2つの作用により、すぐれた下痢止め効果を発揮します。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください
本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください(眠気があらわれることがあります。)
4. 服用時は飲酒しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。(2)発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。(3)急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。(本剤で無理に下痢を止めるとかえって病気を悪化させることがあります。)(4)便秘を避けなければならない肛門疾患等のある人。(本剤の服用により便秘が発現することがあります。)(5)妊婦又は妊娠していると思われる人。(6)授乳中の人。(7)高齢者。(8)本人又は家族がアレルギー体質の人。(9)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(10)食あたりあるいは水あたりによる下痢の人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください
(1)服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	便秘、腹部膨満感、腹部不快感、悪心、腹痛、嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
イレウス様症状 (腸閉塞様症状)	激しい腹痛、ガス排出(おなら)の停止、嘔吐、腹部膨満感を伴う著しい便秘があらわれる。

(2) 2日間服用しても症状がよくなる場合。

効能・効果

食べすぎ・飲みすぎによる下痢、寝冷えによる下痢

用法・用量

次の1回量を1日2回服用します。下痢が止まれば服用しないでください。また、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	成人(15才以上)	15才未満
1回量	2カプセル	服用しないこと

<用法・用量に関連する注意>(1)用法・用量を厳守してください。
(2)カプセルの取り出し方 右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出しお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



成 分 2カプセル(1回量)中

塩酸ロペラミド0.5mg
添加物として、ゼラチン、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、ラウリル硫酸Naを含有します。

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)(4)使用期限をすぎたものは服用しないでください。

お問い合わせ先

お買い求めのお店、又はお客様相談室にお問い合わせください。
エスエス製薬株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル ☎ 0120-028-193
受付時間：9時から17時30分まで(土、日、祝日を除く)

製造販売元



エスエス製薬株式会社

〒103-8481 東京都中央区日本橋浜町2-12-4

<http://www.ssp.co.jp/>